

ず～むあっぷ☆ オホーツク

2016年

7月号

農林水産省
北海道農政事務所
北見地域拠点

～6次産業化・教育ファーム・地域農業～

株式会社大地のMEGUMI

6次産業化の認定事業者の株式会社「大地のMEGUMI」は大空町で「見える農業」「触れる農業」「語り合える農業」を理念に有機栽培かぼちゃ、馬鈴薯、季節野菜などを作付けし、加工販売も行っています。

「触れる農業」の一環として、平成28年6月に東藻琴小学校、女満別小学校6年生を対象にした同社有機圃場におけるかぼちゃ栽培播種体験を行いました。



【かぼちゃ播種体験】

作業の始めに、同社が有機栽培で取り組んでいること、安心・安全な食べ物であることと、普段口にしている味の違いをこれから実感して欲しいことを説明し、子どもたちによる播種体験が始まりました。

子どもたちは、播種から収穫・販売までが学習の一貫となっており、今回は、今月予定の草取りです。

大地のMEGUMIでは、秋には「輝農祭」という収穫祭も行っており、地域に根ざした、明日の後継者の育成と消費者とのふれ合いに力を入れています。



有機栽培馬鈴薯キタアカリと有機栽培かぼちゃを使った「大地の輝餅がぼちゃ」です。その他にプレーンとゴマ入りの商品があります。

～ ことばメモ ～

・表紙の秋まき小麦の品種「ゆめちから」とは……

超強力小麦優良品種で、製パンした際の、パンの引きが強くもちりした食感が特徴です。また、中力粉とのブレンド適性に優れ、パン用・中華麺用等への国内産小麦の消費拡大に貢献しています。

・「6次産業化」とは……

農林漁業の方が、加工や販売に取り組むことを「6次産業化」と言います。
1次産業(農林漁業)×2次産業(加工)×3次産業(販売)＝6次産業化
なお、オホーツク管内の6次産業化の認定事業者は、17事業者です！

夏休み子ども見学デー

夏休み子ども見学デー
体験しよう!!
農林水産業の世界

2016年 7月
28日(木) 10:00~15:00
29日(金) 10:00~15:00

★会場【参加受付】
北見市立東小学校 体育館 (北見市大町159-1)

★会場 : 北海道農政事務所 北見地域拠点
(北見市青葉町6-8 北見地方合同庁舎3階)

夏休み中に、農林水産業の世界の不思議について、体験してみませんか?
自由研究のお役に立つこと間違いナシ!!

【お問い合わせ先】
農林水産省北海道農政事務所北見地域拠点
TEL: 0157-23-4171 (見学デー担当)

主催: 農林水産省北海道農政事務所北見地域拠点
林野庁北海道森林管理處
網走南部森林管理署
網走中部森林管理署
香取川森林ふれあい推進センター
後援: 北見市教育委員会

北海道農政事務所北見地域拠点、森林管理局網走南部・中部森林管理署及び森林管理局常呂川森林ふれあい推進センターは、子どもたちが、普段経験できない様々な体験や物づくりを通して、農林水産業について理解を深め、社会学習の一環として役立ててもらうことを目的に、小学生を対象とした「夏休み子ども見学デー」を北見市立東小学校体育館及び北見地方合同庁舎3階で開催します!!

今月のトピック

- ★ 農林水産統計の公表予定をお知らせします。
 - ・畜産統計(平成28年2月1日現在)
 - ・農業経営統計調査 平成27年産大豆生産費
 - ・農業経営統計調査 平成27年産てんさい生産費
 - ・農業経営統計調査 平成27年産原料用ばれいしょ生産費
 - ・平成27年新規就農者調査

- ★ オホーツク地区食の安全及び食品表示監視等に関する協議会
平成28年7月20日(水) ~場所:オホーツク総合振興局~

編集後記

6月、全国各地から集まった研修が東京でありました。北見から参加したと言ってもピンときてくれる方が少なく、オホーツクの地名についても認知度が低く、寂しい思いをしました。

地域からの発信の難しさを痛感しましたが、小さなことからコツコツとお伝えできればと思っています。(小野)

編集: 農林水産省北海道農政事務所 北見地域拠点
〒090-0018 北見市青葉町6-8 北見地方合同庁舎
TEL 0157-23-4171 FAX 0157-23-5358
北見支局HP <http://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>